

令和２年度名古屋市教育委員会請願第９号

請願審査について

教科書の採択について

請願者

「子どもの未来を考える会」会長 寺本 孝一

要旨

四年後の教科書採択に際しては、是非、名古屋市の中学生全員が、明るく元気になるような、現実を直視できる大人に成るような、日本人として誇りをもてるような、生徒一人ひとりが自分の将来や社会に積極的に取り組むことができるような教科書の採択をよろしく
お願い致します。

令和2年度名古屋市教育委員会請願10号

請願審査について

すべての子どもたちの学びを保障するための少人数学級を求める請願

請願者

新日本婦人の会千種支部

支部長 亀山 一恵

要旨

- 1 一人ひとりの子どもに寄り添った教育、コロナ禍でのフィジカル・ディスタンシング（身体的距離の確保）できる、少人数学級を視野に入れた少人数指導をしてください。そのために必要な教員を増やしてください。
- 2 名古屋市が計画している統廃合はやめてください。過大規模校の解消をまずしてください。

2020年8月17日

すべての子どもたちの学びを保障するための少人数学級を求める請願

名古屋市教育長 鈴木誠二様

新日本婦人の会千種支部

支部長 亀山一恵

【請願の趣旨】

日頃から、子どもたちが健やかに学校生活を送れるよう尽力されていることに、敬意を表します。

私たち新日本婦人の会は、1962年創立から、全国で女性の願い、子どもの幸せ実現のために力を合わせて多彩な活動をし、国連NGOとして承認されている団体です。

緊急事態宣言が解除され、名古屋市は6月1日から学校が3か月ぶりに再開しました。長期の休校による子どもの学習の遅れと格差の拡大、給食をおしゃべりしながら食べられない、思いっきり遊べないなど、不安とストレスは大変に深刻です。こんな時こそ安全安心な教育環境を確保しつつ、すべての子どもたちの学びを保障してください。名古屋市は国に先がけて必要な予算と先生を増やし、すべての学校を少人数学級へと実現することを願ひ請願します。

【請願事項】

- 1 一人ひとりの子どもに寄り添った教育、コロナ禍でのフィジカル・ディスタンス（身体的距離の確保）できる、少人数学級を視野に入れた少人数指導をしてください。そのために必要な教員を増やしてください。
- 2 名古屋市が計画している統廃合はやめてください。過大規模校の解消をまずしてください。

氏 名	住 所

代表者 亀山一恵

